町民諸君に檄す

町民諸君よ！

別紙聲明書に示すが如く吾々は今や起つたのであります 此洋之東京部従業員は會社の弾壓の爲め争議を惹起せしめ
吾等従業員の目的を貫徹す可く大争議を決行したのであります 又此は辞職の者の結束すべき事になつたのであります それで
自ら吾等の主張や要求條件は會社の面目の爲め拒絶し「赤」の宣傳運動の如く私刑を行ひ又は惡宣傳を流し自ら利己主義から
如何にも會社は吾等を狂犬と呼び騒動一點に暴動化せしめ吾等の準備せる運動を嘲笑し又は不當なる宣傳をしつゝある利
用せんとするものである

町民諸君 資本家に御注意の事ありと共に吾々従業員の生活は之に反して町民諸君の生活を
奪ひ去らんとする様のものであつては吾々は將來現れざるを得ないのである會社は只利益のみを以て會社と称する
輩であるのであります

従業員は町民諸君の後援を得て洋之東京部従業員は吾々の生活を維持し得る爲め永久の法的
方法を以て吾等の目的を貫徹し得る様の運動を起すのである御判りの事と思ひます
吾等の生活と町民諸君の繁榮の爲に今日こそ決心致したのであります

町民諸君よ 町民諸君よ

堂々として吾等同志の爲に偉大の御援助あらんことを伏して希ふものであります

昭和五年十月

洋之 従業員 一同

「別紙㈢」

聲 明 書

洋之従業員同志諸君！

吾等は今日迄の封建的情勢の脅威に與へ恵まれて居るに拘はらず法的の方策を以て洋之の従業
員に臨まんとするに至つたのである

惟ふに洋之東京部従業員の過去の歴史は語るに忍びざる犠牲のみの連續ではなかつたか！

彼の陰險なる會社の資本家は初めとして其の手段に依る吾等の辞職の増給の要求其の他要求の目的に對し
たる私刑の如く謂はゆるデモクラシーである會社内の搾取機關其の他無謀な不當的行爲々……

吾等以上は正当の目的に貫徹せん爲の運動を決行して行かねばならぬ 今や又生活擁護の爲敢然として
起つて決意する所の純情を持てる辞職の爲に躊躇せられ又た今に盟心以ての手を以てデモクラシーを破壊し